



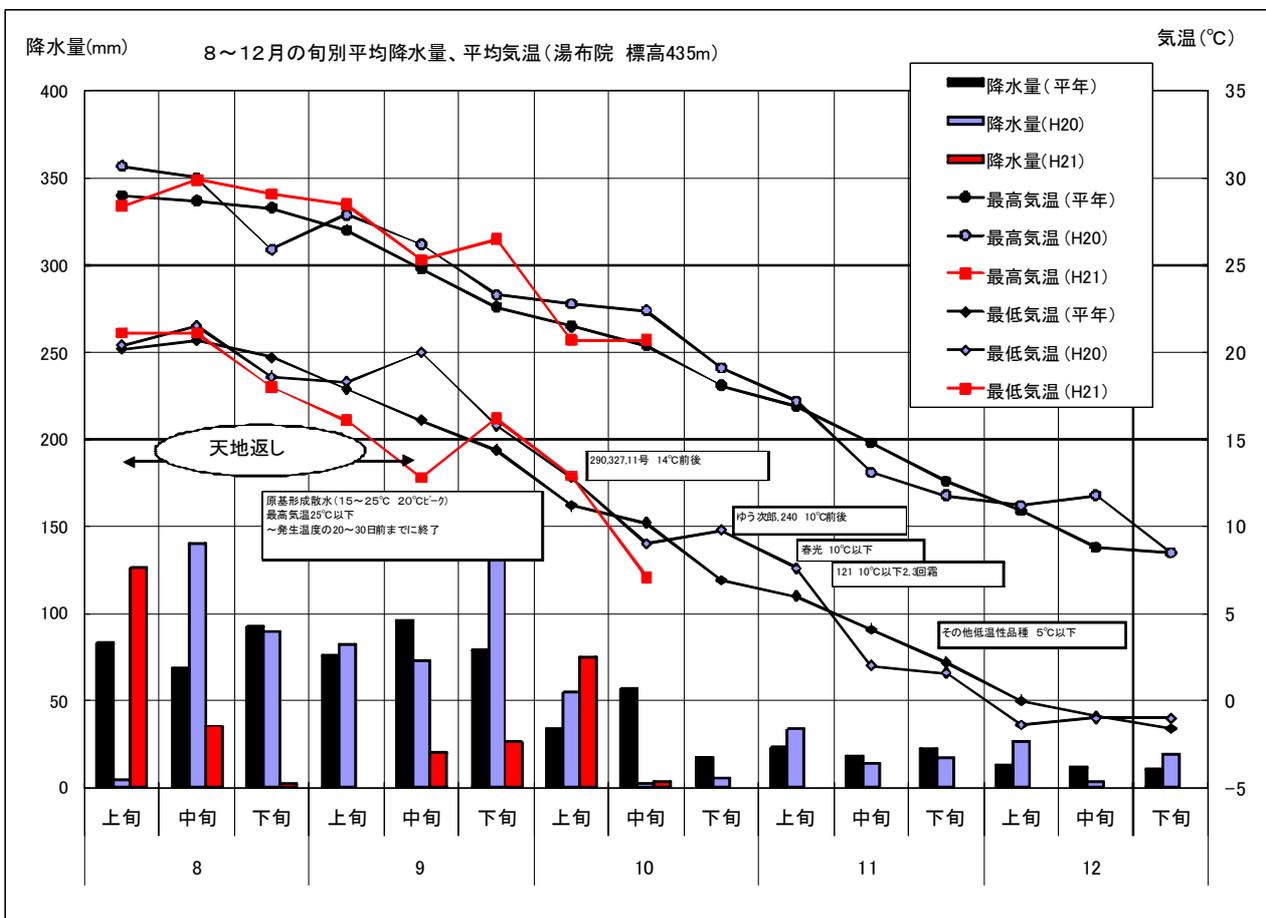
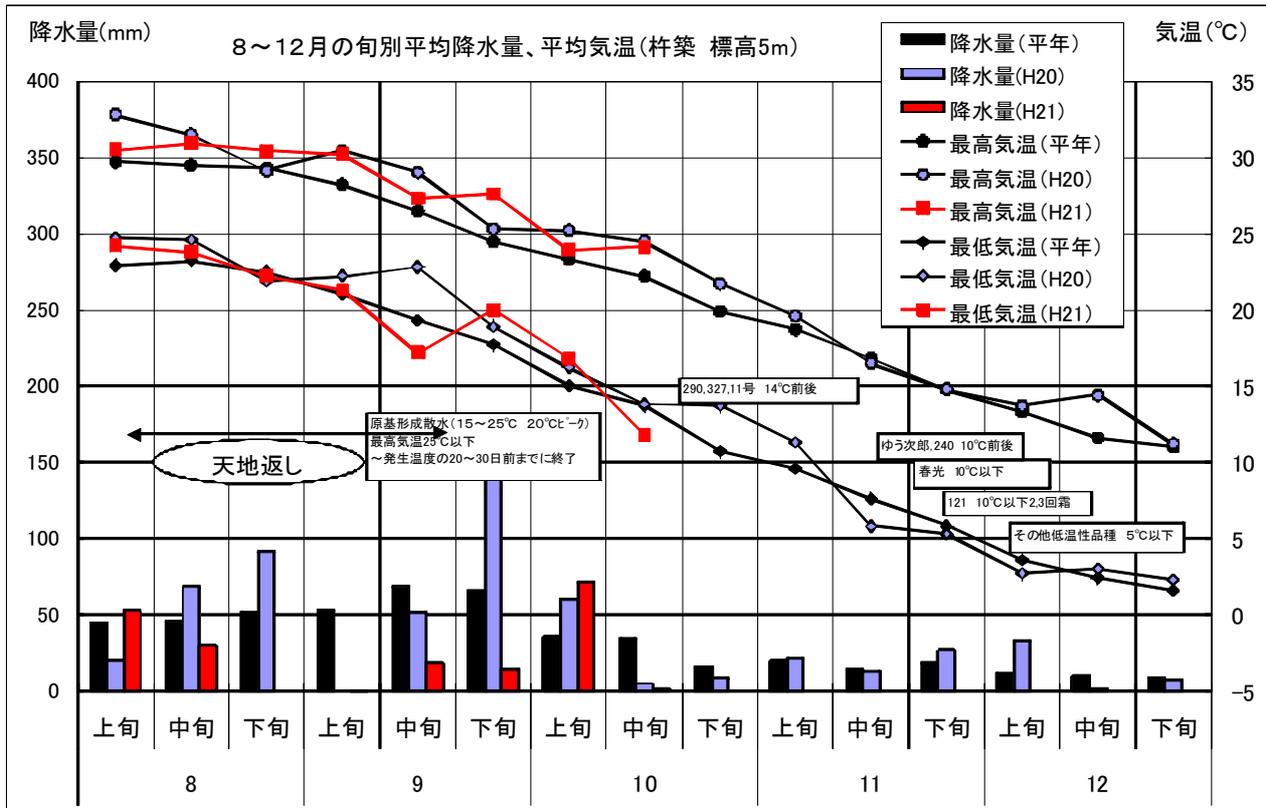
# 【東部振興局管内】 椎茸普及指導情報 第18号

H21.10.28

シイタケ栽培作業も本格的シーズンに入りました。  
シイタケの発生に向け、万全な栽培管理を実施しましょう。

## 1 単収向上

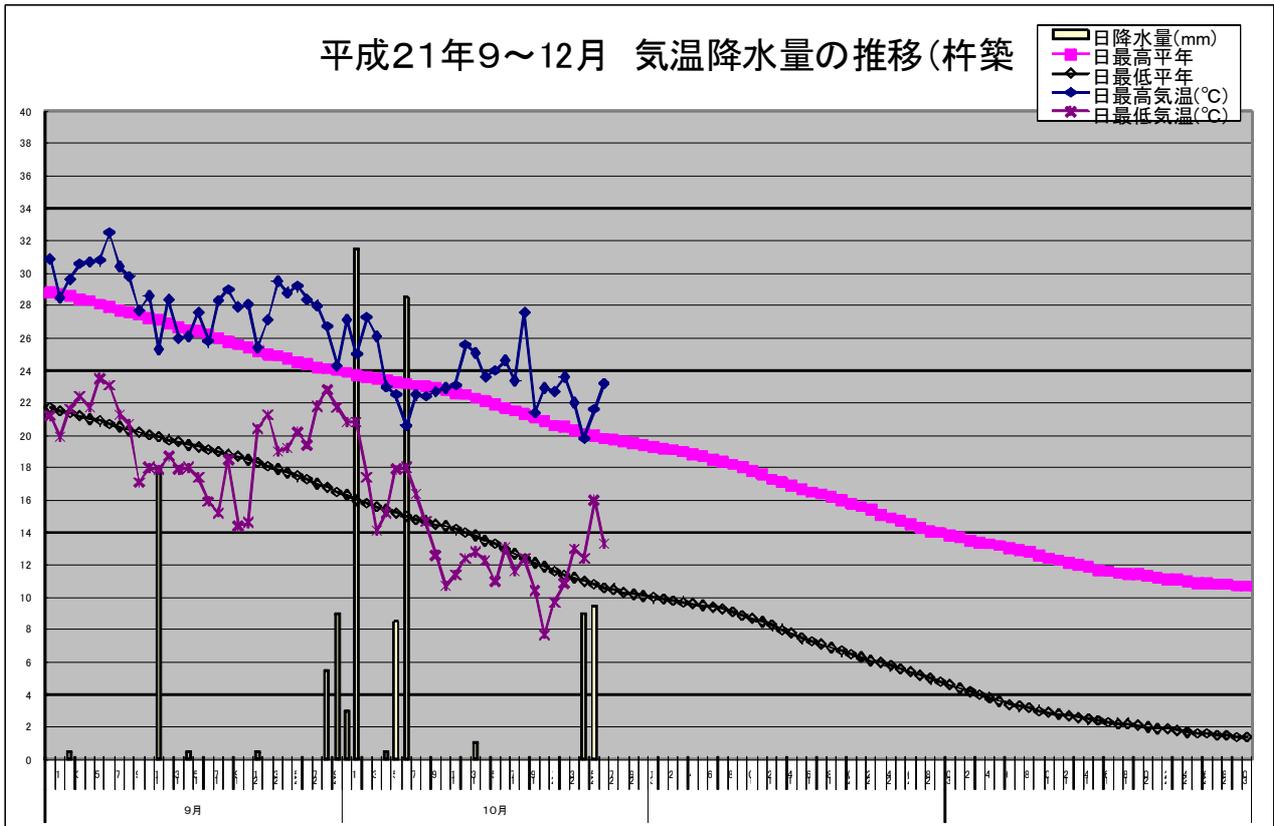
### (1) 秋の気象推移(旬毎)について



290、327、11号等を皮切りに今年の起こし木作業が始まりました。

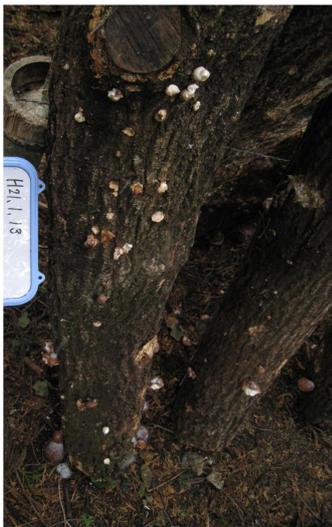
皆さんの起こし木の状態はどうでしょうか？  
 前ページのグラフは、8月以降の旬別降水量、最高、最低気温の推移です。  
 今年は特に秋の降水量が少なかったことが特徴的です。最高気温は若干高めで、最低気温は概ね平年並みで推移しているようですが、9月中旬、10月中旬に下がっています。予想では11月上旬には大きく冷え込みそうです。

(2) 秋の気象の推移(日ごと)について



旬毎で見ると発生温度帯に達していないようですが、日ごとで見ると発生温度帯に達している品種もあります。このグラフは杵築で観測地の標高が5mです。皆さんの伏せ込み地やほだ場の標高はそれよりも高くなります。標高が100m上がる毎に0.6度程度下がるのを目安に考えてください(但し、内陸部はもっと下がります)。

(3) 鹿被害対策について



(昨年の食害)

ほだ場で鹿の被害が発生しそうなときは、必ず被害防止ネット等で対策をしてください。シカは一度入られると同じ被害が続くようです。最初の被害を食い止めることが大切です。なお、ネットはOSKでも販売されています。



(被害対策 武蔵町)

←既存の防風ネットでシカ被害があった場合は、漁網等を使ってたれ下げの方法も良いと思われます。

2反(傾斜地では24万駒程度収容)ではネットの延長は200m程度になりますが、被害の恐れがあるときは、確実に張っておくことをおすすめします。

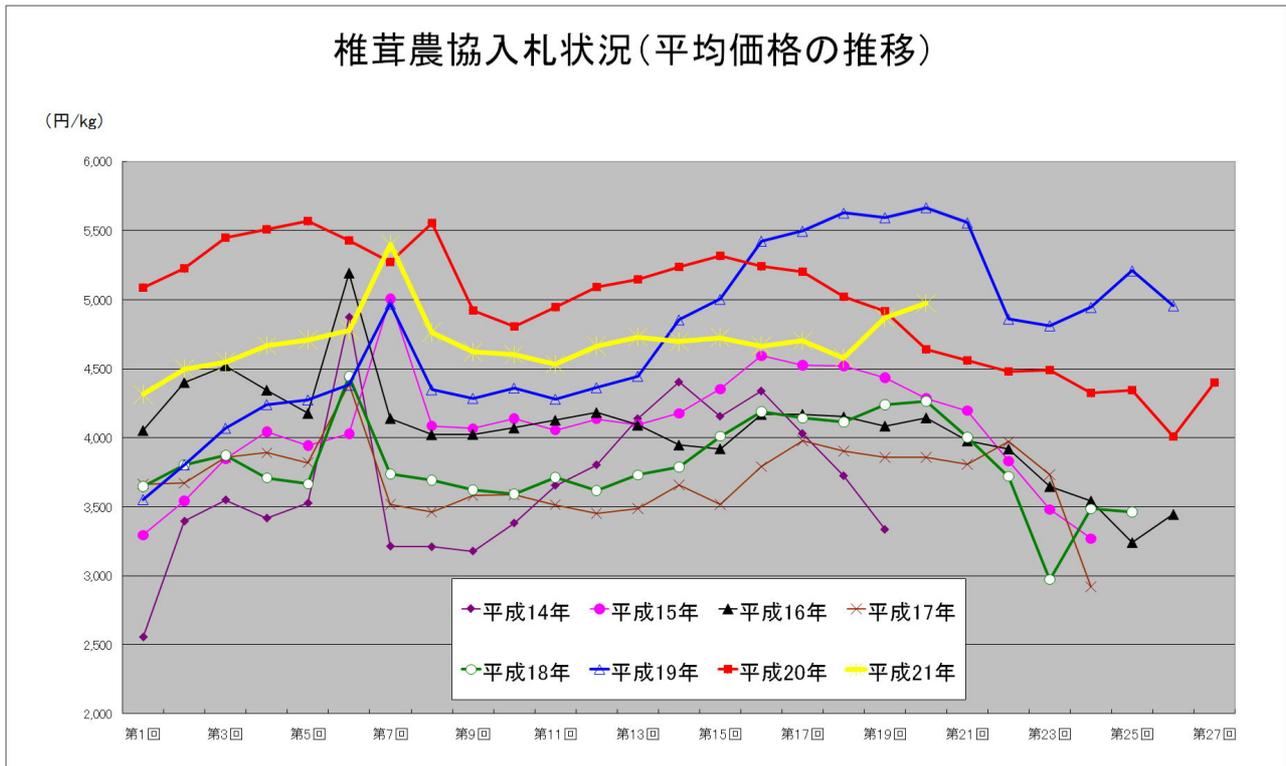
(4) 原木の適期伐採

良質なほだ木作りは、適期に原木を伐採することから始まります。伐採適期の判定は、黄葉3分~7分頃が適期とされていますが、5分黄葉期を目安に、伐採前後に晴天が続く時期に原木の樹液流動の停止を確認して伐採を行ってください。

## 2 単価向上

### (1) OSK 入札状況

10月27日までの入札状況です。



### (2) 別府大学料理教室

これまで和・洋・中華と続けてきた「別府大学大分乾しいたけ料理教室」。

今年は「おやつ」編で新たなチャレンジでした。全てに乾しいたけが入ってます。

【東部地区森林・林業活性化協議会主催 10.9】



写真左上から

- ・しいたけナンとカレー
- ・きのこのトリュフチョコレート
- ・きのこ酒粕のクッキー
- ・切り干し大根しいたけ餅
- ・きのこドライフルーツのケーキ

写真左下から

- ・きのこドライフルーツのケーキ
- ・しいたけチジミ



(「おやつ編」出来上がり 8品です)

(味はどうか)

来年も懲りずに全部に乾しいたけを入れて「・・・編」を検討中。

## 3 量拡大(維持)

今年も新たに栽培を始める人がいます。

地域の生産者の皆さんの温かいご支援をお願いします。

なんととっても体が一番です。運搬車、チェーンソー作業には特に気をつけてください。

大分県東部振興局生産流通部

野菜・椎茸班 担当 栗林 (国東市エリア)

河野 (別府市・杵築市・日出町エリア)

Tel 0978-72-1141 FAX0978-72-1242